

天ヶ瀬ダム

トンネル式放流設備で 600 m³ / 秒放流 道路など崩落
1500 m³ / 秒の放流計画は見直すべき

国は、宇治川に琵琶湖の後期放流と利水のために 1500 m³ / 秒放流計画をすすめ、トンネル式放流設備を約 660 億円かけて建設しました。

琵琶湖河川事務所は、5月の連休の大雨で琵琶湖の水位があがったため、5月8日、瀬田川洗堰を全開にしました。淀川ダム統合管理事務所は、同日夜半からトンネル放流設備から約 600 m³ / 秒を放流したところ対岸道路の法面崩落や白虹橋の橋台の洗堀などの被害が発生しました。

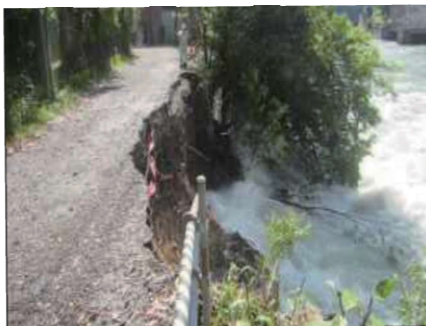
事故後の調査委員会「一定の合理性があった」

国交省は、事故後、調査委員会を立ち上げ、委員会に「法面崩落については『トンネル式放流設備の放流水の打ち上げが生じたこと』と想定される」、「河岸洗堀については、経年的な浸食に加え『トンネル式放流設備の放流水による洗堀』と想定される」と報告しています。

その一方で、国は「今回の出水におけるトンネル式放流設備の運用については、これまで 100 m³ / 秒程度の放流実績や、事前に行われた検討結果を踏まえると、一定の合理性があったと判断される」と述べています。

党議員は、「ダムの管理は国だが、事故が起これば市民に重大な被害がでる」、市は、国に対し、「ダム本体のコンジットゲートを閉めたままトンネルから放流したのか、トンネルから計画の 600 m³ / 秒を放流したら対岸等に被害が出たのか等、原因解明と対策を講じるまでト

写真はいずれも国土交通省 HP から



ンネルからの放流を止め、1500 m³ / 秒の放流計画を見直すことを国に求めるべき」と質しました。

意見書

共産党議員団は、「マイナンバーカード」「軍事大国化」に関する2つの意見書を提案しましたが、賛成少数で不採択になりました。
带状疱疹ワクチンに関する意見書は、全会一致で採択されました。

6月議会に提出された意見書 ※○は賛成、×は反対	議員						
	共産	未来	自民	公明	維新	宇治	参政
マイナンバーカードの利用拡大をやめ健康保険証の廃止を中止することを求める意見書	○	×	×	×	×	×	○
日本の軍事大国化を止め暮らしと生業を支えることを求める意見書	○	×	×	×	×	×	×
带状疱疹ワクチンへの助成並びに定期接種化を求める意見書	○	○	○	○	○	退場	○

法律相談 毎月第一金曜日 午後2時から議員団控室 事前に議員にご連絡ください。
お気軽にご相談ください

2023
8月号
6月定例会
特集号

日本共産党 宇治市会議員団だより

連絡先 住所：宇治市宇治琵琶33 E-mail アドレス：jcpuji@leto.eonet.ne.jp
TEL：0774-22-3141 (市役所) (内線2817議員団室) FAX：0774-24-7884

jcpuji

公約実現へ 物価高騰から暮らし・生業を守る



宇治市議会 6月定例会は、6月9日～6月30日の22日間の会期で開かれました。「新型コロナウイルス」のもと、物価高騰が続き市民の暮らしや生業に深刻な影響が出ている中で、党議員団は、統一地方選挙で掲げた公約の実現めざして論戦しました。

6月補正予算に、全額国費で、「物価高騰対策給付金（住民税非課税世帯へ1世帯3万円を給付）7億9千万円」、「『新型コロナウイルス』ワクチン接種費4億3千万円」、「うじの生活おうえんデジタルクーポン事業費約3億円」など、総額17億2千万円が計上されました。
「デジタルクーポン」は、スマートフォンでしか使えません。党議員団は、広く市民が使えるよう求めるとともに、水道料金の減免を行うべきだと主張しました。

森林環境税 来年度から新たに1000円課税

来年度から、国税として森林環境税1000円を課税する提案が出されました。党議員団は、巨大な太陽光

パネル等の設置で森林を破壊し、CO2排出の原因者にもなっている大企業に応分の負担を求めるべきであり、物価高騰で苦しむ市民にこれ以上の負担を増やすべきでないと反対しました。

小中一貫校の実施設計を報告 多くの課題が山積み

市教委は、西小倉地域の小中一貫校の実施設計を文教福祉常任委員会に報告しました。
党議員は、学校建設の工事中、体育や放課後のクラブ活動などのグラウンドを確保できるのか、給食センターから3トラックが給食を配送するのに、子どもたちの安全対策は十分なのかなど、多くの課題について追及しました。

健康保険証の廃止はやめよ、マイナンバーカードへの一体化の中止を



市議員へのお声はこちらへ